

2025(令和7)年度GT自治会 定例会 (第2回)

日時: 2025(令和7)年4月26日(土) 16:30 ~ 23:00 (16:30~自治会関連倉庫確認)
場所: GT 集会室
出席者: 以下12名 (◎は2名出席)

(会長) 12-5 鎌田	○	(消費生活) 3-3 田沼	○
(副会長) 14-4 門馬	○	(環境事業) 9-4 大久保	○
(会計) 5-2 小松	◎	(明るい選挙) 15-4 丸山	○
(事務局) 15-3 宮内	◎	(防災防犯) 16-2 杉野	○
(事務局) 16-1 原	○	(オブザーバー) 8-6 熊谷	○

重要

民生委員選出の件及びGT祭の実施方法や時期を検討する件等優先順位を絞り込み、理事の班編成を4班から2班へ変更。住民リストやアンケート等を活用しながら状況を把握し、段階的に仕組みを作って進めていく方針が決定。今すぐできることとして、総会までに「緊急事案」を全戸配布した。

1. 自治会関連倉庫の確認(16:30~17:00)

オブザーバーの熊谷さんの案内で理事全員が倉庫No.1~No.7及びAED等の中身を確認した。当面は保存水や生活水の扱いを含め、検討が必要だと共通認識できました。

2. 報告事項

① 2025年度理事の対外活動

- ・4/9(水) 10時~12時: 区役所
消費生活員推進員新任式 (田沼出席)
- ・4/16(水) 10時~12時: SAKAESTA
第1回消費生活員定例会 (田沼出席)
- ・4/26(土) 13時20分~15時: SAKAESTA
本中連会長定例会議 (鎌田出席)

② イベント開催のお知らせ

第42回本郷中央地区ミニリンピック開催予定
5/18(日) 9時20分~15時35分: 本郷小

重要 ※各自参加形式(自治会がテント設営、お弁当・飲み物用意)

申込書やプログラムは全戸配布済。自治会ポスト投函は5月12日まで!

③ 本中連定例会概要

- ・令和6年度収支報告、令和7年度人事案、収支予算案が承認されました。
- ・令和7年度本中連会費納入(例年通り) 150戸×220円=33,000円納入(振込)
- ・日本赤十字社活動資金(例年通り) 143戸×200円=28,600円寄付(振込)
- ・区社会福祉協議会協力金(例年通り) 143戸×32円=4,576円寄付(振込)

※上記寄付金2つは令和7年1日1日現在の世帯数から5%を控除したものです。
 ・栄区制40周年記念事業実行委員立上げ(令和8年11月3日に区制40周年を迎える)
 キャッチフレーズ「つながる ひろがる さかえる」 詳細は…[栄区制40周年](#) で検索

④ その他

・特にありません。

3. 議事

① 2025 自治会課題一覧の検討(総会承認後決定)

- ・前回の議事録は4班編成でしたが、変更し、2班編成の推進グループに再編した。班を編成しているが、全理事で推進していくことを基本とする。
 ※以下、「役割分担表」参照
- ・2025 自治会課題一覧を、重要度・緊急度が高く今年度中に実施や検討が必要な事項とそれ以外に分け、大まかな方針や方向性を決定した。
 ※以下、「重要度・緊急度が高く今年度中に実施や検討が必要な事項」等参照
- ・民生委員の選出にあたり、「緊急事案」を全戸配布した。

② その他

・お知らせ回覧(手持ちの回覧板)の配布

*** 次回定例会は5月24日(土) 19時～集会室**

重要令和7年度グリーンテラス本郷台自治会役割分担表

班	担当	主な行事と役割 (上半期)	主な行事と役割 (下半期)
①	※大久保 ※田沼 宮内 杉野	住民リストやアンケート関係 草刈り関係 集会室整理依頼(見える部分のみ) 防災訓練(9月予定)の支援 民生委員選出関係	クリスマスイベント関係 集会室整理依頼(倉庫や押入れ等) ※必要であれば什器など購入 防災訓練(3月予定)の支援
②	※門馬 ※丸山 小松 原	集会室ロビーに掲示板設置 グリーンテラス祭イベント関係 (実行委員会形式も要検討)	防災訓練②&モルック大会(公団招待) ※場所は桂台第五公園(土木申請) ※公認団体「鎌倉モルックの会」等

(※リーダー)

2025自治会課題一覧

重要—— 重要度・緊急度が高く今年度中に実施や検討が必要な事項 ——

① ミニリンピック参加検討

- ・GT 総会を主に参加、ミニリンピックへは、運営係 1 名選出 GT 参加者への日除けテント・休憩用の椅子・テーブル・熱中症対策の飲料水・他地区同様な昼食を準備する。

② 住民リスト・名簿・要援護者等把握アンケート

- ・次年度に確実に引き継ぐ必要があり、漏洩防止のためには鍵やパスワードなどを変更する手間が大きい。
- ・防災や福祉に関する住民アンケートを実施し、現状を把握の上、民生委員選出のお願いに役立てる。
- ・収集する個人情報によっては、個人情報の管理方法の再検討が必要。
- ・災害時要援護者等の名簿の扱いも個人情報保護法に留意しながら検討する必要がある。
- ・要援護者等（助けを求める側）から考えると、メリットはある。
→現状、警察や包括支援センターなどに知らせておくこともできる。

③ 民生委員選出（今季限度期限）

- ・上記②の防災や福祉に関する住民アンケートを実施後、居住者にどの程度、民生委員が必要なのかを示す事で委員選定の必要性をさらに促がす事ができると考える。
- ・今期での民生委員選出が急務である旨の認識・就任お願いをGT 全件に配布（合わせてメール配信）実施。その上で選出不可能な場合（雇用して対応）も検討する。
- ・選任できない場合が考えられるので、民生委員がいなくてどう困るのか？民生委員ではなくてもできることはないのか等を調査・検討する必要がある。
- ・行政の前段階として、民生委員が住民の異常(※)の予兆を察して行政につなぐことはできる。
しかし、民生委員がいても住民の異常を見つけるのは難しい。

④ GT 祭の実施検討

- ・時期や規模等を変更し実施。あらゆる部門で楽しみにしている方が多い為、GT 予算（自治会費・管理費）の還元の間と考えます。
- ・暑さ等を考慮して秋祭りとして実施する場合、実行委員会形式にして参加者を募るなど要検討。
- ・GT 内の世代間交流、地域交流、GT 外（前に住んでいた、帰省）との交流が一度にできる。
- ・子供も大人も楽しめて、希望者は参加もできる。（模擬店や舞台参加など）

⑤ 世代間交流・地域間交流

- ・近隣地域との災害時の協力・連携等を考慮し、まずミニリンピック（本中連連携）参加が基本である。
- ・GT 祭で両方の交流が一度にできる。
- ・草刈りも交流の場。
- ・GT 祭り以外のイベントも開催できたら良い。

⑥ 草刈

- ・愛護会費支給を利用し休憩・お話の場として活用（茶菓子・飲み物・軽食支給）してはどうか。
※草刈は鎌等を使い刈取りより熊手等での収集を主に行う（個人負担軽減）（8月業者草刈あり）
- ・交流の場になるので、例年通り行いたい。

⑦ 防災訓練・防災体制・ルール

- ・心肺蘇生訓練は、頻繁に実施し身近な方が救命対応の意識を高める効果があるので継続したい。
- ・安否確認訓練は普段から震度5強以上の場合、門扉へのタオル掛けを習慣にし、災害時に近所の方の早期発見対応を円滑にしたい。(24時間、居合わせた住民での対応習慣)
- ・GTに合った実践に近い訓練の実行を行いたい。

⑧ 集会室の整理・整頓

- ・過去の雑貨等の必要性を調査し廃棄実施、同型ダンボールを購入し整理収納。

——— 重要度・緊急度が低く余裕があれば実施や検討する事項 ———

① クリスマス会（子供会と合同）

- ・自治会と合同で子供たちが楽しいのか？（どの程度かによるが）
 - ・近年、子供会の活動も少ないようなので、子供と大人と一緒に楽しめることがあるのは良い。
 - ・クリスマス会に変わるものとして、ハロウィンパーティーなど（スタンプラリーやお茶会など）
- GTの子供だけでなく孫などを連れての参加もアピール。

② テニスコート（貯水池）の稼働率 バスケットゴール設置（仮）

- ・鍵の管理問題、部外者侵入への問題点（Aゾーン下のたまり場化、たばこ被害、騒音被害等）大雨後の清掃対応、有料での使用率。
 - ・バスケットゴール（例：¥82,500円）+運搬費がかかる。
 - ・排水の妨げにならない事が必要。
 - ・維持管理(誰が管理するか等)を含めて管理組合との協議が必要と思われる。
 - ・利用方法の規約制定が必要
 - ・テニス同好会との協議(空き時間など)、コート使用料、鍵の貸し出し
- 子供は公園みたいに気軽に使用できないのではないかと懸念。

③ 卓球台設置（集会室）・スリッパ卓球大会開催

- ・GT集会室では狭い、テーブル撤去・卓球台設置、撤去が困難 集会室からの卓球台撤去依頼が予想される。次年度以降の管理問題 レンタル等でイベント開催してからの購入検討ではいかがでしょうか。
- ・初年度の参加者が多くても、次年度以降のニーズがどれだけあるか？管理組合と調整も必要である。
- ・集会室で行うには狭くて危険。
- ・維持管理の問題(誰が管理するか含めて・・・管理業務が増える)、利用規約の制定も要検討。
- ・卓球台 10～28万円+運搬費→開催目的と金額が合うものになっているかどうか。

④ 桂台第5公園 モルック大会（公田団地を招待）

- ・モルックの紹介にはよいと思う。その後のGT住民反響を観察したい。予算次第ではないでしょうか。
- ・皆で新しくやれることの一つとして検討もあり・・・パラリンピックの競技である「ポッチャ」も要検討。
- ・3月は総会準備もあるので時期の検討は必要。
- ・公田団地にモルックのサークルがある（道具も保有）ので、地域交流の一環として検討してはどうか。
- ・公田団地を招待する目的を知りたい。

⑤ 自治会役員+5名は多い

- ・役員数が少数の場合は意見・決定が偏る可能性あり、その他5名は、経費等含めGTからの支出がなく、地域への複数年貢献でGTの信用になっている。
- ・自治会役員5名で活動した年もある。
 - 1人当たりの役割が多すぎて余裕が全くなく、互いに牽制しあうなど人間関係が悪くなった。
- ・10名なら少しは余裕があり、助け合ってこなしていくことができる。(現状の仕事量の場合)
- ・一年間活動していく中で、結束力も高まる→防災など様々な面で役立つのではないのでしょうか。
- ・仮にGT祭が実行委員会形式となり、1年の半分以上を占める負担が軽減できれば実現性は高い。

——— 今年度中に実施や検討しない事項 ———

① マグロ解体ショー (保育園と合同開催)

- ・GT資金を保育園に使うのはどうか。その上、公田保育園まで住民が行くのか、管理費の値上があり、GT住民への還元に使ってほしい。
- ・マグロ解体ショーに変えて、サイエンスショーやバルーンアートショーなどを調査したが、30分程度で8~30万円と高額となる。(雨天中止でもキャンセル料100%かかる)
- ・住民の皆さんが交流を深め、喜んでくれるものという目的が金額と合うものになっているかどうか。
- ・GT以外の会場でどの程度参加者がいるのか不確定。

② 芸人または落語の寄席

- ・GT集会室では30名程度(2人連れの場合15組ほど)の集客人数のため2・3回の講演になり高額では、GT祭の演目の1つとしてはどうか。
- ・30分程度で、4~20万円→開催目的と金額が合うものになっているかどうか。
- ・他にも方法があるのではないのでしょうか。

③ 箱根駅伝 復路観戦 (集会室モニター)

- ・集会室で観戦する魅力はどんなことが考えられるか。(大型モニター・群衆心理)
- ・テレビを購入する必要があるのかどうか。維持管理含め管理組合と協議必要。(災害時モニター活用可)
- ・その日程で人が集まるのかどうか。・・・お正月なので予定がある方が多いのではないか(自治会役員含めて)